

「第23回阿武川流域林業技術検討会」を開催

令和6年1月22日（月）、萩地域林業振興会連絡協議会主催による「第23回阿武川流域林業技術検討会」が萩市（旧旭村）で開催されました。本行事は、地域に適合した林業技術を検討・検証し、阿武川流域林業の一層の振興を図り、健全で活力のある森林を造成することを目的に毎年実施しています。今年度は、管内林業振興会、萩市、阿武町、萩農林水産事務所の林業関係者37名が参加しました。

まず、萩地域林業振興会連絡協議会女性部会の活動について、女性部会長から日頃の活動内容や今年度萩地域で開催した県域林業女性いどばた交流会等の発表がありました。

続いて、三隅林業研究グループより今年度中国・四国ブロック林業研究グループコンクールで最優秀賞を獲得した「焼き鳥の街で里山を活用した取組み、始めたよ！」と題して、地元の焼き鳥屋と連携した取組み等を講演していただきました。参加者からは、炭の出荷先や炭の材料となる雑木の確保等、様々な質問があり、三隅林業研究グループの取組に興味津々の様子でした。

最後に、阿武萩森林組合旭支所より、萩市有林の再造林地の実例に基づき、間伐及び主伐-再造林をうまく組み合わせることによって、再造林をしても収益が見込めることの説明がありました。

萩地域林業振興会連絡協議会では、今後とも、森林組合等の林業事業者、地域の林業関係者、行政等と一体となって、阿武川流域林業の一層の振興を目指します。



萩地域林業振興会連絡協議会
女性部会の活動について発表



三隅林業研究グループの取組み
質疑応答